

こくさいじどう・せいしょうねんえんげきふえすていはるおきなわ
すいしんじぎょう

国際児童・青少年演劇フェスティバル おきなわ推進事業・・・約1億1,500万円

こどもたちの為の演劇フェスティバルとして、世界の優れた演劇を沖縄市に一同に集めた「国際児童・青少年演劇フェスティバル（キジムナーフェスタ）」を開催しています。

毎年夏休みの時期に合わせ、約9日間の日程で、世界各国から選りすぐりの素晴らしいステージが、市民会館を中心に繰り広げられます。その他にもセミナーやシンポジウム、ワークショップ等、毎年多彩なプログラムが盛りだくさんのイベントです。

キジムナーフェスタ



えいさーのまちすいしんじぎょう

エイサーのまち推進事業

・・・約1,800万円

沖縄市で毎年行われる沖縄全島エイサーまつりは、歴史がある最も大きなエイサーイベントとして県内外に知られています。沖縄市では、この伝統あるエイサーをさらに町おこしに活用していこうと、平成19年6月13日にエイサーのまち宣言を行いました。

「エイサーのまち」沖縄市を多くの人々発信する為、様々なグッズ等の作成、配布や、PR活動等を行っています。

- ①エイサーのまち沖縄市をイメージできるポストカードの製作、配布。
- ②エイサークリアファイルを作成し市内小、中学校に配布。
- ③4人のエイサーキャラクターがデザインされたオリジナルステッカーを作成、配布。
- ④沖縄市青年団協議会に加盟している市内23青年会がデザインされたのぼりを作成し、市役所正面玄関前に設置。
- ⑤エイサーのまち沖縄市をイメージできるバナー、のぼりの設置。
- ⑥エイサー絵本を製作し、市内保育園、小学校等へ配布。
- ⑦市役所内、コザ運動公園施設内、屋外のトイレ表記を、エイ坊、サーちゃんへ変更。
- ⑧沖縄市のエイサーキャラクターであるエイ坊、サーちゃんの着ぐるみを製作し、市内の様々なイベントに参加。
- ⑨市内青年会の県外派遣のコーディネート。



エイサーまつり



みゅーじっくたうんすいしんじぎょう

ミュージックタウン推進事業

…約1,700万円

沖縄市では、伝統芸能やアメリカ文化などの影響を受けた、いろいろな音楽・芸能文化が発展してきました。そこで、これらの音楽・芸能文化を活用して、まちを元気にするために「音楽によるまちづくり」に取り組んでいます。

本事業では、「音楽によるまちづくり」の中心的役割を持つ施設であるミュージックタウン音市場ホールやスタジオ、音楽広場と周辺の商店街等が協力し、

- ①音楽イベントによるまちの賑わいづくり
- ②ミュージシャンや音響・照明技術者などの人材育成
- ③音楽観光商品の開発など音楽を活用した産業の支援に、取り組んでいます。

ミュージックタウン



こくさいこうりゅうじぎょう

国際交流事業・・・約800万円

日本人と外国人とがお互いの文化の違いを理解し、気軽に交流ができるように、国際交流サロンを開きます。日本（沖縄）の文化を外国人市民へ、また、外国人市民から母国の文化を日本人市民が学ぶ場となること等をねらいとしています。

また、海外姉妹都市であるワシントン州レイクウッド市の大学・短期大学へ通う留学生への助成や沖縄市出身で海外へ移住した方の三世、四世等を研修生として受入れ、幅広く沖縄の文化を学ぶ研修制度をもうけています。

たぶんかきょうせいすいしんじぎょう

多文化共生推進事業・・・約510万円

沖縄市に住む外国人と日本人、両方の市民がお互いを理解して、同じ義務を果たし、同じサービスを受けることができる「誰もが住みよいまちづくり」を目指しています。

外国人の為に相談窓口として、英語と中国語に対応できる相談員を配置している他、いろいろな手続きを外国語で翻訳した「リビングガイド」の発行や、市の広報誌を毎月英語と中国語に訳して発行しています。また、通訳ボランティアの募集をして、必要に応じて外国人の通訳をお願いしています。

さらに、外国人が日本人と気軽に交流しながら、外国人が日本語を学ぶための「ゆんたく交流会」を週に2回行っています。

やきゅうじょうせいびじぎょう

野球場整備事業

…約17億8,000万円

沖縄市野球場は、県内で数少ない本格的な野球場として昭和48年に建設され、那覇市の旧・奥武山球場と並んで数々の高校野球の舞台等となってきました。しかし、建物がとても古くなっているため、野球大会などを開催することが難しくなっています。

そこで、現在の野球場を新しく建て替える事業が始まっています。新しい野球場はグラウンドも大きくなり、ナイター照明を設置し、スコアボードやスタンドも新しくなる予定です。

沖縄本島の真ん中であって、北部や南部からも足を運びやすい沖縄市にある野球場が新しく生まれ変わり、沖縄市だけでなく沖縄県の野球競技の拠点となるよう期待されます。



ごとうちなんばーによるちいきかっせいとかじぎょう

ご当地ナンバーによる地域活性化事業 …約300万円

この事業は「エイサーのまち」宣言5年目を記念して、沖縄市におけるエイサーのまちのPR活動の一翼を担う目的で、排気量125CC以下の原付バイクのナンバープレートのデザインに、マスコットキャラクター「エイ坊」をアレンジしたナンバープレートを希望者に交付する事業です。

ナンバープレートは排気量別に3種類あり、50CCが白色、90CCが黄色、125CCが桃色で、通常プレートより横幅が4センチほど大きくなっており、太太鼓を持った「エイ坊」のイラストや、カラフルな英文で「アイラブ オキナワ シティー ザ シティー オフ エイサー」と刻印し、沖縄市の都市像である国際文化観光都市を意識したものにしています。

今回のご当地ナンバープレートは合計で3800枚用意しており、7月2日から発行しました。通常プレートを選択することもできます。

また既に交付されている通常プレートとの交換も無料で行います。

